



東日本大震災3周年 国際シンポジウム ～リスクガバナンスリーダーシップ～

日時：2014年3月11日（火）10:00～19:30

会場：東京大学 本郷キャンパス 伊藤謝恩ホール

入場無料: Webエントリーにて <http://rebuildjpn.org/>

参加にあたっては事前のWEB申し込みが必要です。

出演者（五十音順）

基調講演 1



グレゴリー・ヤツコ氏
前アメリカ合衆国原子力規制委員会 (NRC) 委員長

基調講演 2



新浪剛史氏
株式会社ローソン 代表取締役CEO

海外特別ゲスト



リー・ハウエル氏
世界経済フォーラム (WEF) エグゼクティブディレクター

- 浅野大介氏 (経済産業省 資源エネルギー庁 石油精製備蓄課課長補佐)
- 伊藤哲朗氏 (前内閣危機管理監)
- 北澤宏一氏 (東京都市大学学長、福島原発事故独立検証委員会 (民間事故調) 委員長)
- 塩崎彰久氏 (長島・大野・常松法律事務所 パートナー弁護士)
- 城山英明氏 (東京大学政策ビジョン研究センター センター長)
- 経間芳樹氏 (株式会社日本政策投資銀行 (DBJ) 環境・CSR部BCM格付主幹)
- 前田正史氏 (東京大学 理事・副学長)
- 船橋洋一 (一般財団法人日本再建イニシアティブ (RJIF) 理事長)

東日本大震災3周年 国際シンポジウム

～リスクガバナンス・リーダーシップ～

東日本大震災から3年。震災や原発事故で浮き彫りとなった日本の危機管理の脆弱性への対応はどれほど進んでいるでしょうか。グローバル化の急速な進展に伴い、遠く離れた場所での出来事の影響が瞬時にそして幅広く世界中で壊滅的な状況を引き起こす懸念が高まっています。グローバルなリスクを考え直すことで、そうしたリスクが現実化してしまった際の損害の軽減に向けた準備を整えるだけでなく、リスクへの備えを革新と成長の機会として企業活動に活かすことも可能となります。

本シンポジウムでは、基調講演にグレゴリー・ヤツコ前アメリカ合衆国原子力規制委員会（NRC）委員長、新浪剛史 株式会社ローソン代表取締役CEO、そして海外特別ゲストとして世界経済フォーラムのリー・ハウエル氏をお迎えし、国際的な視点から「リスク・ガバナンス・リーダーシップ」のあり方を考えます。国家レベルの“日本の危機対応”から、“リスクマネジメントやガバナンスをビジネスにどうつなげていくか”までをテーマに議論を展開していきます。ぜひ“危機が起こった際、自分はどう行動するか”を意識しながらご参加ください。

プログラム ※プログラム内容は、変更となる場合がございます

10:00-10:10	●開会のご挨拶	前田正史氏（東京大学 理事・副学長）
10:10-10:55	●基調講演(1)【同時通訳】 “3・11 海外から見た日本の危機対応”	グレゴリー・ヤツコ氏（前米国NRC委員長）
11:00-12:15	●パネルディスカッション(1)【同時通訳】 “日本の危機対応について”	コーディネーター：城山英明氏（東京大学政策ビジョン研究センター センター長） パネリスト：伊藤哲朗氏（前内閣危機管理監） パネリスト：北澤宏一氏（東京都市大学学長、民間事故調委員長） パネリスト：グレゴリー・ヤツコ氏（前米国NRC委員長）
12:15-13:30	休憩	
13:30-14:15	●基調講演(2) “リスク・ガバナンス・リーダーシップ再考”	新浪剛史氏（株式会社ローソン 代表取締役CEO）
14:20-15:40	●パネルディスカッション(2)【同時通訳】 “不確実性とビジネス”	コーディネーター：船橋洋一（RJIF理事長） パネリスト：新浪剛史氏（株式会社ローソン 代表取締役CEO） パネリスト：リー・ハウエル氏（WEF エグゼクティブディレクター）
15:40-16:00	休憩	
16:00-18:00	●セッション “実務におけるリスク意識”	浅野大介氏（資源エネルギー庁 石油精製備蓄課 課長補佐） 塩崎彰久氏（長島・大野・常松法律事務所 パートナー弁護士） 蛭間芳樹氏（DBJ 環境・CSR部BCM格付主幹）
18:00-18:10	●閉会のご挨拶	船橋洋一（RJIF理事長）
18:10-19:30	懇親会	

参加申込みはこちら 日本再建イニシアティブ <http://rebuildjpn.org/>

参加費は無料です。参加にあたっては事前のWEB申込みが必要です

取材の申し込み・お問い合わせに関しては、財団広報担当までご連絡下さい